

ae 社協だより

福祉 あさくち

第14号

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

☐ 本 所	浅口市鵜方町鵜方73	TEL 0865-44-7744
☐ 金光支所	浅口市金光町占見新田751	TEL 0865-42-7308
☐ 寄島支所	浅口市寄島町7540-5	TEL 0865-54-3317
☐ 力二丸の家	浅口市寄島町16089-17	TEL 0865-54-3113

www.fukushiokayama.or.jp/Asakuchi/

新年挨拶

地区社協の発足で
きめこまかな福祉を

浅口市社会福祉協議会 岡邊 正継



新年あけましておめでとうございます。
います。

皆様には、お健やかに新春をお
迎えのこととお慶び申し上げます。

合併により誕生した浅口市社会
福祉協議会は、今年で5年目とい
う節目の年を迎えます。振り返り
ますと、鴨方町での社協会費のお
願い、金光・寄島町での福祉委員
の設立、そしてふれあいサロンを
中心とした近所同士のネットワ
ークづくりなど、様々な事業で住
民の皆様からご理解と暖かいご支
援を賜りましたことに、心より感
謝申し上げます。社会福祉協議会

はこれから市民の皆様にとって
本当に頼りになる福祉のパートナ
ーとして精進していかなければな
らないと感じております。

地域社会を取り巻く環境は急速
に変化し、高齢化・核家族化は予
想を上回る勢いで進展しておりま
す。現状の閉塞感をなんとか打破
して欲しいと、国民は政権交代を
選びましたが、経済状況の悪化に
伴う雇用不安、生活困窮世帯の増
加等、社会情勢はまだまだ厳しく
予断を許さない状況であります。

地域に目を向けますと、認知症
高齢者の方の地域生活支援、一人
暮らし高齢者の孤立化防止のため
の住民による見守り活動、障害者
自立支援法の改正に代表される障
害を持たれている方々の地域自立生
活支援など、地域における様々な
福祉課題に対しまして行政や福祉
関係者のサービス向上はもとよ
り、地域の住民が地域の中の困り
ごとを自らの問題として捉え解決

していく取り組みの重要性が叫ば
れております。

このような状況の下、社会福祉
協議会では一定のエリアを単位と
して、民生委員、福祉委員、自治
会、老人クラブ、愛育委員、婦人
会、PTAなど、従来それぞれの
分野で福祉に尽力されている関係
者が、手を取り合い、情報交換し
ながら、協働して福祉のまちづく
りを進めるための新しい組織であ
る「地区社協」を立ち上げること
を今後の重要課題としておりま
す。だれもが住み慣れた地域にお
いて、いつまでも安心して生活で
きる地域づくりを目指して、地域
の方々のご理解とご協力を頂きな
がら、この事業を進めてまいりま
す。

本年も、職員一体となり、皆様
のお知恵やご指導を賜りながら、
皆様と共に地域の福祉向上に尽力
してまいります。今後とも浅口市
社会福祉協議会の諸事業にご理解
とご支援、ご厚情を賜りますよう
お願い申し上げますとともに、本
年が皆様にとりまして幸多き年と
なることを祈念いたします、年
頭のご挨拶といたします。

福祉委員改選にご協力を！！

福祉委員は独居老人等への見守り声かけ活動を推進しています

鴨
寄
金方
島
光ハートフル福祉員
はまかぜサポーター
いきいき金光サポーター3月末で任期
満了です

—各地区（区、町内会）で推薦をお願いします—

共同募金・社協会費にご協力いただき ありがとうございました。

本年度も多くの方のご協力で、12月5日現在、5,524,490円の募金と8,487,150円の社協会費が集まっております。ご協力していただいた皆様に感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただきました募金・会費は、地域の福祉事業充実のために活用させていただきます。

平成21年度共同募金の実績

戸 別 募 金	4,306,192円
街頭募金、募金箱	547,891円
職 域 募 金	452,407円
法 人 募 金	218,000円
合 計	5,524,490円

平成21年度社協会費の実績

8,487,150円

平成20年度社協会費使途

- ・ふれあいいきいきサロンへの活動助成
- ・ボランティア活動への助成（ボランティア団体・学校）
- ・障害者の地域生活支援（共済制度加入支援・施設行事支援）
- ・高齢者への支援（給食サービス・布団丸洗い）
- ・重度介護者への助成（介護手当支給・介護用具貸出し）
- ・ご近所福祉ネットワーク事業
- ・社協広報誌発行（福祉あさくち・福祉かわら版）
- ・出前福祉講座
- ・母子父子福祉事業
- ・子育て支援事業（チャイルドシート等貸出し）

受賞おめでとうございます

全国老人クラブ連合会長から表彰を受けました。

2009年活動賞 健康づくり活動部門
浅口市老人クラブ連合会寄島支部

10月7日岡山県総合福祉大会において、社会福祉事業に功績のあった方々が表彰を受けられました。

岡山県知事表彰

坂本昭美さん（金光三和保育園）

岡山県保健福祉部長表彰

江原欣也さん（寄島町民生委員）

田口智子さん（寄島西保育園）

岡山県社会福祉協議会長表彰

鴨方はるか会（音訳ボランティア）

岡山県身体障害者福祉連合会長表彰

片岡芳子さん

（寄島町厚生援護功労者）

10月21日岡山県老人クラブ大会において、優良老人クラブ及び老人クラブ運営功労者の方々が表彰を受けられました。

岡山県老人クラブ会長表彰

（運営功労者）

赤い羽根中央共同募金会会長表彰を受賞

日本ボーイスカウト浅口第2団

鴨方町を中心に活動している日本ボーイスカウト浅口第2団が、中央共同募金会の会長表彰を受けられました。浅口第2団は、昭和32年に結成され、地域の福祉活動に積極的に参加し、また平成9年より毎年赤い羽根の街頭募金活動を行っています。

佐野五朗さん（金光）
作田雅利さん（寄島）
平田千枝子さん（金光）
笠原美佐枝さん（寄島）
岡山県老人クラブ会長表彰
（優良老人クラブ）
共愛寿クラブ（鴨方）
明德老人クラブ（鴨方）

みんなの力で 地区社協をつくろう

みんなが笑顔

浅口市でも地区社協を

住民主体の福祉活動で築く「まち」のイメージ

地域住民が手を取り合って「地域のたすけあい」や「福祉の向上」をめざす「地区社協」を組織する取り組みが全国的に広がっています。「住みなれた地域で誰もが安心して暮らせるまち」をつくるために、浅口市でも地区社協の設立に向けた準備を行っています。



●地区社協はなぜ必要か？

各地域には、年齢構成や生活環境などそれぞれに特性があります。また住民の皆さんが福祉に対する課題や要望なども多様化しています。

その内容によっては、行政や市社協で解決できるものもありますが、地域特有の課題等にすべて細やかに対応するのは困難です。

行政や市社協が基本的な役割を担うとともに、地域の事情に詳しい地域の各種組織や団体・住民が主体となり、連携・協力して課題等の解決を図ることが求められています。

そうした住民主体の「福祉まちづくり」推進のために最も適した組織が「地区社協」です。



●「コミュニティと

地区社協との違いは？

従来のコミュニティ組織は、地域全体のふれあいや交流、仲間づくりなどを住民共同で行い、よりよい生活環境の実現を図ろうとする組織です。

一方、地区社協は援助を必要とする人を中心に据えた「福祉型コミュニティ」であり、福祉への取り組みを積極的に行うことにより、一部の人がだけでなく、みんなが福祉について考え、理解を深めていこうとする、問題発見・解決型の相互扶助組織です。

従来のコミュニティでも地区社協に近い活動を行っているところもありますが、設立の趣旨も異なるため、両者が連携・協力して活動することにより、地域福祉推進のより力強い原動力となります。

地区ボランティア
グループの支援

ささえる

- ・一人暮らし高齢者の
見守り訪問活動
- ・学童の見守り

障害児やお年寄り
との交流会

施設

ふれあう

- ・三世代交流活動
- ・敬老会の開催
- ・ウォーキング大会
- ・福祉施設との交流

●地区社協の活動は？（活動例）

地区社協だよりの発行



知らせる

- ・地区社協広報誌の作成

福祉講座・福祉講演会



まなぶ

- ・福祉講演会の開催
- ・福祉講座の開催

地域助け合いシステム



見まもる

共に暮らせる「まち」

たとえ障害があっても、バリアフリーなどの環境が整備され、高齢者や障害者を受け入れる住民の理解もあって、誰もが住みなれた地域で共に暮らし続けることができる「まち」

潤いのある「まち」

閉じこもりがちな障害者や高齢者にとっての、ふれあい・交流の場が身近なところに設けられているなど、誰もが、地域で共に暮らせる生活に潤いのある「まち」

支えあえる「まち」

本人や家族・親族の努力にもかかわらず、状態が好転しないとき周りの人たちが、自然なかたちで手を差し伸べてくれるなど、「遠くの親戚より近くの他人」を実感できる「まち」

安心して暮らせる「まち」

例えば、一人暮らしの高齢者に緊急事態が発生した時、早期に発見がなされ、親族等に連絡してもらえる仕組みがあるなど、安心して暮らしていく上での福祉の目や心を大切にする「まち」

●社会福祉協議会の目指す「福祉のまち」

地区社協をつくろう

●地区社協の財源は？

地区社協の活動の財源として、皆様からお寄せいただいた社協会費の中から、次のとおり助成を行います。



・該当地区の世帯数に応じた助成 …………… (1)

～300世帯… 5万円

301世帯～500世帯… 7万円

501世帯～ ……10万円

・当該地区で集まった社協会費の20パーセント…… (2)

(1) + (2) を地区社協の1年間の活動費として助成します。

こんなことまで地区社協でやってる!?

先進地視察

福山市新市町



去る11月5

日、寄島の福祉協会の役員25名で福山市新市町の常金丸地区社協を視察に出かけました。当地では平成8年に地区社協を「常金丸学区の福祉を高める会」と改称しています。

主な活動は次の通り

①ふれあいサロンの支援

・合同サロンの開催

・複数のサロンが合同で行う

・サロンの機材の貸し出し

・男性料理教室

②見守り活動の実施

・見守りチームサポート

・(安否確認の訪問)

・生活支援

・(簡単な家事を定期的に支援)

③子育て支援の実施

・にっこり笑おう会

・(中学3年生との交流会)

・ヤングボランティア学習

・(小学校4年生に福祉体験)

・おもちゃサロン

・(子育てサロン「ゆめ発車」)

④研修活動

・講演会や研修会

・健康体操

・転倒防止教室

【特徴的な事業】

○つねかねまる交流館の運営

地域の拠点施設を市から委託、現在は指定管理者として指定されている。

○高齢者お出かけ支援事業

公共交通の便の悪い75歳以上の自立高齢者の移送サービスとして市から委託。週3回4コースで運行。15人が登録。

○自主防災協議会

災害時の要

援護者の避難

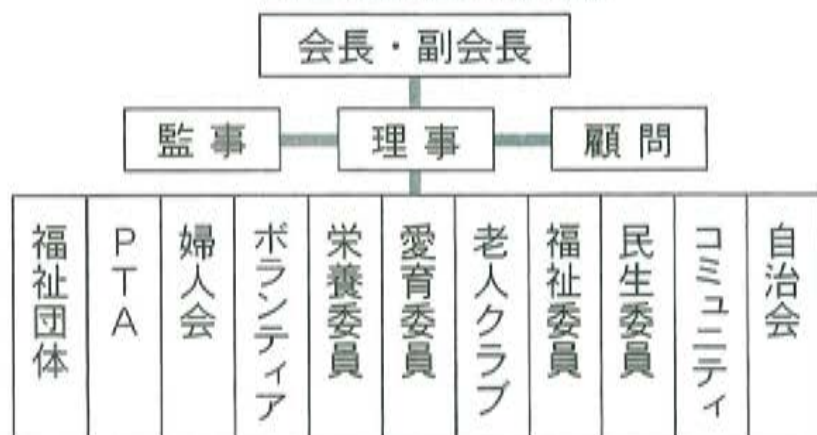
体制づくり

に。避難訓練

を行って



地区社協の組織例



※地区により構成メンバーは異なります

●地区社協の構成員は？

地域には、自治会、民生委員、福祉委員、老人クラブなどさまざまな組織や団体があり、それぞれがより良い地域を目指して活動しています。

これらの団体が、地区社協の構成メンバーとなり連携し協力し合って地域を盛り上げていくことが期待されます。

各地区に福祉部会を造るという発想

●地区社協よくある質問

A 同じようなことを別々でするより、地区社協として行うことでスリム化を図れると考える。

Q 各地で同じような事業を行っていることがあり、これまでも横の連携があまり図れてないと思われる。

A 地域の中で話し合いの場を作っている。地区社協というのは情報共有するためのものか？

Q 地域の課題を多くの人が情報を共有できる場にした。地区社協の組織を通じて各種委員や団体相互の連携を図ることができると考える。

A これまでも区でやってきたし、連携もとってきた。今さら新しい組織を作らなくてもいいのではないか。

Q 地域の中で話し合いの場を作っている。地区社協が必要であると考え。

A 地区社協の構成団体が、地区によっても異なる場所もある。

Q 地区社協の構成団体の図は、あくまでも例示です。各地の実情に応じて、いろんな顔ぶれが地区社協の運営にかかわっていただくことが必要と思っています。構成団体の中から、委員を選出してもらって地区社協を立ち上げることにします。

A 来年4月以降から準備が出来たところから立ち上げを進めたい。

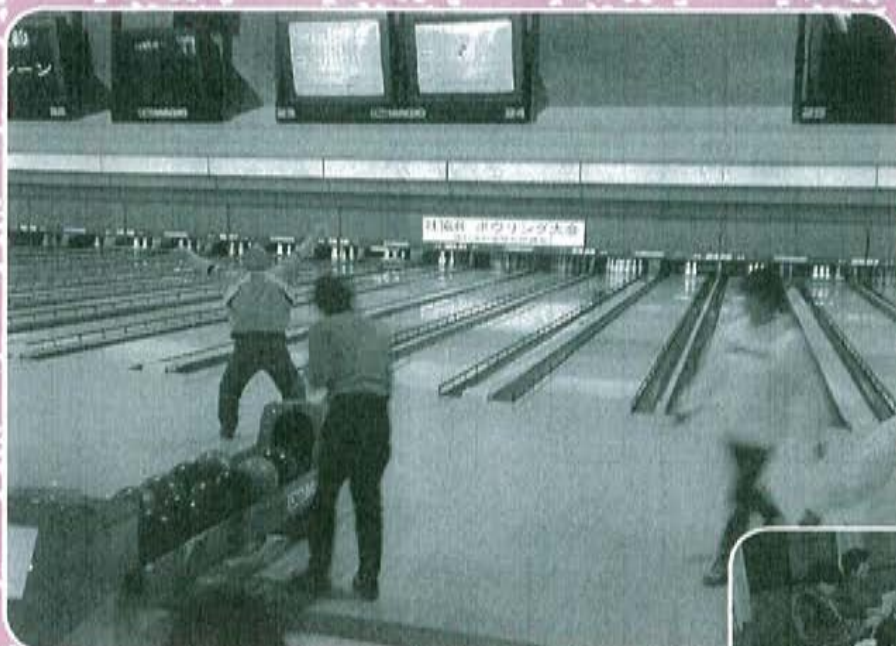
Q いつ頃立ち上げる予定でいるのか？



カメラレポート

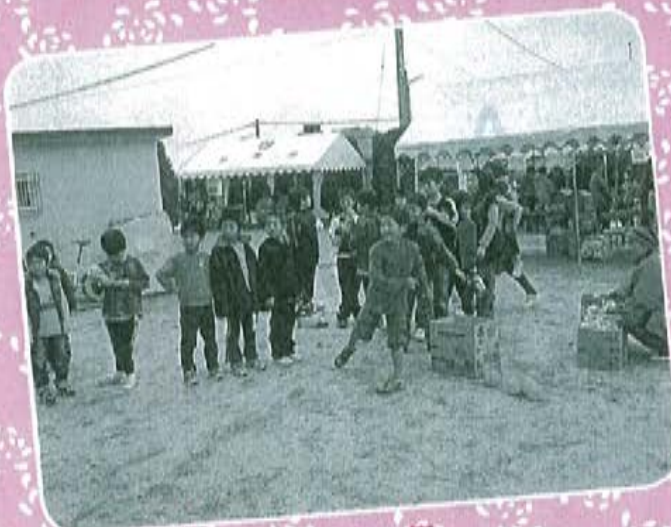


▲社協杯ふれあいボウリング大会
11月5日 ハッピーハウス、ほほえみ授産センター、菩提樹などから65人が参加されました。



▲大立地区 しめ縄づくり

12月13日 地域の連帯と昔ながらの風習を若い世代につたえようと、しめ縄づくりが行われました。



▲みどりヶ丘地区ふれあい祭

11月22日 演芸発表や作品展示のほか、屋外では子どもたちが的当てゲームに挑戦しました。



▲手話奉仕員養成講座 基礎編修了式

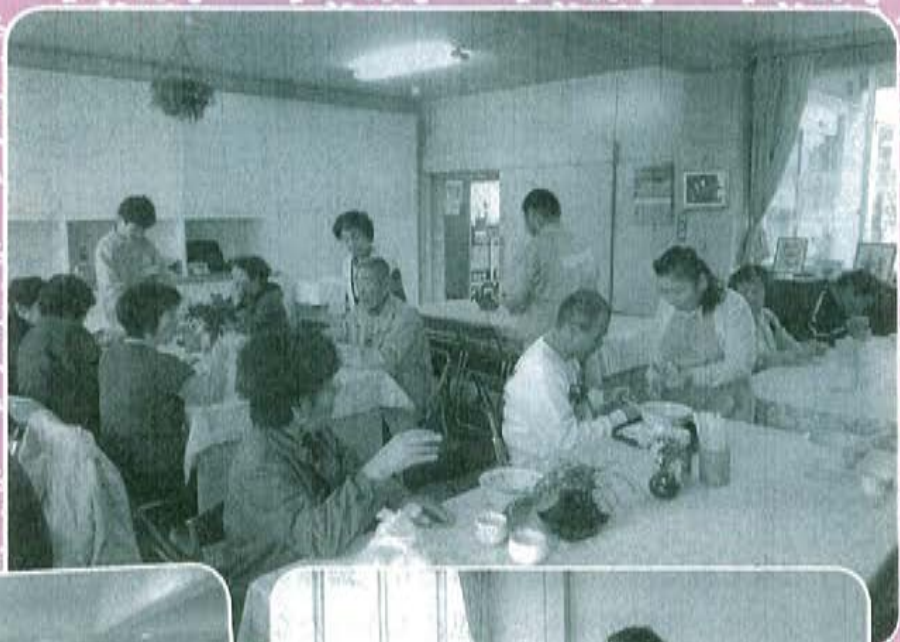
12月8日 受講者15人に対して社会福祉協議会岡邊会長より修了書が手渡されました。



▲共愛地区 三世代交流グラウンドゴルフ大会

12月13日 晴天のもと約80人が参加し、三世代が地域のつながりを深めました。

▶**金光ふれあい喫茶**
11月22日 ふれあい喫茶が
金光ボランティアセンターで
行われ、大勢の人でにぎわいま
した。ボランティアしゃぼん玉
の皆さんが行っていました。



▼**音楽サロン 寿光園で歌を披露**

10月19日 毎月第3月曜に開催
している音楽サロンのメンバーが、
寿光園を訪ねました。



▲**ボランティア連絡協議会 玉野で交流会**

10月30日 玉野市ボランティアセンターを訪れ、
災害時のボランティアの活動などをお聞きしました。

共同募金 各地で呼びかけ

寄島



▲**スーパーの店頭で**

金光



▲**金光駅前で**

鴨方



▲**浅口まつり会場で**

街頭募金の呼びかけは、市内の中学生、高校生、ボーイスカウト等の皆さんのご協力で行われました。
多くの方からやさしいお心をお寄せいただきました。



子どもを胸に抱えて逃げ回ったり、爆弾で浮いてきた魚を拾って食べたりしとった頃には、今の
ような幸せな世界が来るとは思えなかったなあ…

若い頃は…（女学校時代）

笠岡諸島の真鍋島で生まれ、家は網元をしていて漁師さんを百人くらい束ねとったから、何の苦
労もなく大きゅうなりました。生石の女学校に上がって、原田林一先生言うて、おかやま山陽高校
に銅像がありますが、その先生にとっても可愛がってもらって、楽しい女学校時代を過ごしましたが、
戦争が一つのきっかけで、敗戦で大変な苦労を味わいました。

80歳の手習い…（自慢話を一つ）

80歳のときに、家の近くに旅館の奥さんが習字教室を開いて、友達に誘われて通い始めたん
です。師範の資格ももらいました。先生から「近所の子どもさんに教えてあげたら！」と言われた
けど、最近はずどもが少ないからなあ淋しいです。

福山に住んどった時、市の文化祭に出品したこともあります。

元気の秘訣は…

きちんと時間を守って生活すること、それから、食生活が一番じゃ
から、好き嫌いなく何でも食べることです。おかずは刻んだりしてい
ない家族と同じものを頂きようります。魚は今でも大好きです。瀬戸
内の魚は美味しいからなー！

今は…

主人が亡くなって40年、95歳まで一人暮らしをしとりました。新聞
を読んだり、テレビを見たりして、安気にすごしようります。習字は
デイサービスに行った時に書いています。息子夫婦や孫と一緒に楽し
いです。



28年位前 70才位



「浜のかあちゃん 寄り道」は寄島町漁協女性部の協力により平成20年12月18日よりスタートし、獲れたての新鮮な魚介類を販売しています。

朝早くからその日に水揚げした新鮮な魚介類を漁師さん自身が値をつけて「浜のかあちゃん 寄り道」のスペースに置きます。現在では10名ほどの漁師さんが「浜のかあちゃん 寄り道」のスペースを利用されています。サザエにイカにゲタ：種類もたくさん！この時期はワタリガニやシャコがおすすすめ！！

お店には3名の常駐スタッフさんがおり、タコ飯、ママカリ寿司、バラ寿司や天ぷら、揚げなどのお惣菜を作っています。

スタッフさんの一番のおすすすめはタコ飯です！ほんのり染みる醤油味にしっかりとタコ！時期によってはその時々旬の素材もお惣菜に！

「浜のかあちゃん 寄り道」には寄島の新鮮なお魚がたくさん！お客さんにも大好評です。ちよつとひといき、足を伸ばしてみたいいかがですか？

「浜のかあちゃん 寄り道」

営業日 毎週木・金・土曜日
営業時間 8:00~12:30
場 所 寄島町漁業協同組合
力キ加工場北側
お問合せ
Tel 0865-54-2030 寄島漁協
Tel 0865-54-3756 寄り道（営業中のみ）



老人
クラブが
訪ねる

浅口探訪①「浜のかあちゃん 寄り道」

漁協女性部長 村上泉実さんに聞きました！

高友親和会（亀岡喜美子さん・三宅トシコさん）

浅口市婦人協議会より 寄付をいただきました。

毎年、婦人会の方々が、各々の地域に呼びかけ集められた日曜雑貨を浅口まつりにおいてバザー販売され、その売上の一部を社会福祉協議会に寄付していただいております。

今年も、田中会長、瀬尾副会長、斎藤副会長が社協を訪れ、地域の福祉向上に役立てて下さいと、ご寄付をいただきました。

また同時に、水害で大きな被害を受け

られた美作地域に
対しても
義援金を
いただき
ました。
暖かい
お心に対
し、感謝
申し上げます。



報告

日常生活自立支援事業セミナー 契約の福祉の時代に 高齢者・障害者を守る

12月4日笠岡市保健センターにおいて、近隣の社会福祉協議会が主催する日常生活自立支援事業セミナーが開催されました。あおば司法書士合同事務所の中村絹江さんによる事例検討などがありました。

認知症になっても 地域で暮らすためのネットワークを

介護保険制度の始まりにより福祉サービスの利用は「措置」から「契約」へと移行してきた。しかし、認知症高齢者や、知的障害者、精神障害者など判断能力が十分でない方が自分でサービスを選択し契約するためには支援する仕組みが必要不可欠となる。そんな中、判断能力が不十分な方の支援として平成11年11月地域福祉権利擁護事業（現在の日常生活自立支援事業）がスタートした。

日常生活自立支援事業とは、人が持つ「いきいきと安心して暮らしたい」気持ちをサポートする事業。日常の生活でかかえる不安や疑問を支える対象となる人は、①契約などの判断に不安がある方、②③のサービスを利用する意思がある方、③この契約内容が理解できる方。

また、サービスの内容は①福祉サービスの手続きについてのお手伝い（福祉サービスの利用援助）、②お金の出し入れについてのお手伝い（日常

的金融管理サービス）、③大切な書類等の預かりについてのお手伝い（書類等の預かりサービス）がある。

日常生活自立支援事業を利用するためには、まず①社会福祉協議会へ相談②社協専門員による訪問・調査・関係調整③契約書・支援計画の作成④契約締結の順に進んでいき支援の開始となる。また支援の内容は途中、適切かどうか随時見直しをしていく。

利用料（浅口市の場合）

- ①日常の金銭・支払等・福祉サービスの利用援助
1時間 1,100円
(30分ごとに550円)
+交通費
- ②書類の預かりサービス
年間 5,000円

但し、生活保護世帯は公費負担
年収120万以下の世帯は全額免除
住民税非課税世帯は半額



【事例】Aさん 80歳代前半の男性

妻と二人自宅で生活していたが妻が他界。ひとり暮らしとなる。足に怪我をして歩行状態が不安定になったことから閉じこもり気味の生活となってしまう。この頃、かかりつけ医より認知症との診断も受けている。さらには、通帳や印鑑を失くすことから、親族が介護保険を申請し、要介護1と認定され、週2回のデイサービスと週3回のヘルパーの家事援助を利用している。

親族としては、通帳の管理などについては責任が重いので自分では難しいと考えているため、社会福祉協議会に相談し、日常生活自立支援事業の利用を検討している。

地域で考えられることは

- ・民生委員・福祉委員さんによる見守り。
- ・サロンや老人クラブ等での声かけ。
- ・隣近所の目配り。
- ・緊急通報装置の設置。
- ・給食ボランティアの配達。
- ・包括や社協に連絡すると訪問してくれる。
- ・運転ボランティアなどがあると便利。
- ・ヘルパーやデイサービスなど介護保険制度を利用する。
- ・日常生活自立支援事業を利用する。
- ・いのちのバトン（緊急連絡カード）を通じて何かあった際の緊急対応をする。
- ・援助が必要なケースは地域や専門の方と一緒に話しあいをする場が必要。
- ・警察等、公共機関に知らせておく。

「地区社協をつくろう」 講演会開催

安心していつまでも住み続けることのできる地域づくりを目指して、地域内の自治会、民生委員、福祉委員等の福祉関係者や住民が連携・協働して地域福祉を進めるための組織「地区社協」の設立が全国的に取り組まれています。

浅口市においてもこの取り組みを進めるために、次の日程で講演会を開催いたします。お一人でも多くの方のご参加をお願い致します。

日程：平成22年2月9日(火)

13時30分～15時30分

会場：金光公民館 大ホール

講師：美作大学 福祉のまちづくり学科長
小坂田 稔 教授

入場：無 料

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、〒719-0243 鴨方町鴨方73番地 浅口市社会福祉協議会まで。
正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

クイズ 探して並べて
今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が7か所あります。この7文字をならべかえて、言葉をつくって下さい。
◆締め切り 2月28日 消印有効
◆前回のこたえ ぐくしよのあき でした。

第3日曜日は

おもちゃ病院



子どもたちの大切なおもちゃ、でもこわれてしまって遊べない。捨てようかな？
ちょっと待って、治せばおもちゃの命がよみがえり、まだ遊べますよ。おもちゃの病院で治してもらいましょう。
浅口おもちゃ病院へは、おうちの人と一緒に来てね。

日 時	場 所
22年1月17日(日) 9時～12時	中央公民館 2階大講義室
2月21日(日) 9時～12時	金光公民館 談話室

3月は休診です。

ふれあいサロン研修会

- ①寄島会場 [日時] 2月3日(水)
10:30～15:00
[会場] 寄島公民館 大ホール
- ②金光会場 [日時] 2月25日(休)
10:30～15:00
[会場] 金光公民館 3階研修室
- ③鴨方会場 [日時] 3月18日(休)
10:30～15:00
[会場] 浅口市中央公民館(午前)
浅口市健康福祉センター(午後)
- ◎内容(各会場共通)
レクリエーション指導、体操指導

地域での声かけや目配りは、地域のつながりが深まりいいことだと思えます。これからもすみよい地域となるよう協力したいと思います。

寄島町 坂本さん

「探して並べてクイズ」に挑戦してみることができました。7文字はみつきましたが、並べ替えるのに苦労しました。孫たちの力を借りて、ようやく完成しました。

金光町 中西さん

福祉あさくち
ボイス



クイズの答えとともに「福祉あさくち」の感想をお寄せください

金光町 平松さん

ました。

ゴルフクラブの杖、母がいたいただきました。歩行介助に助かっています。ありがとうございます。

篤志御礼

(平成21年11月30日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 荒木精弥さん(佐方)より
亡母 志つ子さんの香典返し
- 西牧 隆さん(占見新田)より
亡母 貞枝さんの香典返し
- 西牧常太郎さん(占見新田)より
亡母 久代さんの香典返し
- 佐藤時子さん(占見)より
亡夫 忠己さんの香典返し
- 友田茂廣さん(佐方)より
亡母 アヤ子さんの香典返し
- 八方末広さん(占見)より
亡母 富子さんの香典返し
- 本山寿雄さん(大谷)より
亡父 甫さんの香典返し
- 瀬良克敏さん(上竹)より
亡母 定世さんの香典返し
- 定金光輝さん(須恵)より
亡父 忠さんの香典返し
- 定金俊一さん(須恵)より
亡父 淑郎さんの香典返し
- 弓削宏之さん(佐方)より
亡母 頼子さんの香典返し
- 工藤越夫さん(占見新田)より
亡母 幸子さんの香典返し
- 川手四郎さん(大谷)より
亡母 イチコさんの香典返し
- 川崎靖人さん(占見新田)より
亡妻 富美子さんの香典返し
- 花田英彦さん(大谷)より
亡父 富士雄さんの香典返し
- 原田浩敏さん(下竹)より
亡母 緑さんの香典返し

鴨方町

- 永田 正さん(占見新田)より
亡母 マサエさんの香典返し
- 原田 裕さん(下竹)より
亡母 フサヨさんの香典返し
- 杉本眞一さん(占見)より
亡父 茂さんの香典返し
- 吉田保雄さん(地頭下)より
亡父 伯夫さんの香典返し
- 岡田 仁さん(倉敷市平田)より
亡母 節さんの香典返し
- 一般寄付
○たんぼぼまつり実行委員会より
○工藤義正さんより
- 清水 功さん(六条院中)より
亡母 梅雨子さんの香典返し
- 藤原康男さん(小坂東)より
亡妻 徳子さんの香典返し
- 富倉孝一さん(益坂)より
亡父 稔さんの香典返し
- 花野富美幸さん(小坂東)より
亡父 剛三さんの香典返し
- 高田喜代志さん(六条院東)より
亡父 春生さんの香典返し
- 佐藤幸一さん(鴨方)より
亡母 ふさ子さんの香典返し
- 高田実則さん(六条院西)より
亡子 真理子さんの香典返し
- 大本直樹さん(鴨方)より
亡父 昇さんの香典返し
- 佐藤 紀さん(六条院中)より
亡母 仁科君恵さんの香典返し
- 末吉隆浩さん(鴨方)より
亡父 勉様さんの香典返し
- 岡村品江さん(益坂)より
亡夫 美俊さんの香典返し
- 徳永憲道さん(鴨方)より
亡父 義道さんの香典返し
- 石部眞也さん(地頭上)より
亡母 君さんの様香典返し
- 原田雄一郎さん(六条院西)より
亡母 春子さんの香典返し

- 高戸 裕さん(鴨方)より
亡父 康男さんの香典返し
- 大島靖幸さん(六条院東)より
亡母 竹子さんの香典返し
- 阿藤哲也さん(六条院中)より
亡叔母 英子さんの香典返し
- 大野部子さん(六条院中)より
亡母 千代子さんの香典返し
- 今城 実さん(鴨方)より
亡母 照子さんの香典返し
- 石部圭一さん(益坂)より
亡父 保さんの香典返し
- 西山清志さん(小坂西)より
亡子 貴久さんの香典返し
- 栗山好幸さん(六条院中)より
亡妻 幸子さんの香典返し
- 榎本徳治さん(地頭上)より
亡母 松代さんの香典返し
- 渡邊恭久さん(みどりヶ丘)より
亡父 浩之さんの香典返し
- 山下 弘さん(六条院中)より
亡母 富子さんの香典返し
- 今城治治さん(鴨方)より
亡父 靖男さんの香典返し
- 榎本萬里子さん(六条院中)より
亡夫 澄夫さんの香典返し
- 石崎繁子さん(鴨方)より
亡夫 年記さんの香典返し
- 鈴木基広さん(六条院西)より
亡父 敏正さんの香典返し
- 八方和子さん(六条院中)より
亡夫 進さんの香典返し
- 横山博文さん(小坂東)より
亡父 泰彦さんの香典返し
- 榎本哲雅さん(六条院中)より
亡母 美壽江さんの香典返し
- 一般寄付
○浅口市リサイクルセンターより
○篤志寄付
○川崎芳正さん(鴨方)より
○母長寿祝返し
○西原町内会、御船会、子供会より
祭りのお花の一部を

寄島町

- 鴨方西少年団より
祭りのお花の一部を
- 中山子供会より
祭りのお花の一部を
- 中山峠子供会より
祭りのお花の一部を
- 鴨方西子供会より
祭りのお花の一部を
- 鴨方東少年団より
祭りのお花の一部を
- 鴨方東子供会より
祭りのお花の一部を
- 浅口市婦人協議会より
浅口まつりバザー売上一部
- 中尾 彰さん(早崎)より
亡父 博亮さんの満中陰志
- 出川文江さん(中安倉)より
亡父 康夫さんの香典返し
- 高瀬 明さん(中安倉)より
亡父 敏正さんの香典返し
- 笠原金剛さん(福井)より
亡母 厚子さんの香典返し
- 鈴木隆太さん(中新聞)より
亡父 勝さんの香典返し
- 久保田健さん(東安倉)より
亡父 市義さんの香典返し
- 赤沢光登さん(大浦)より
亡父 忠丈さんの香典返し
- 高瀬元治さん(中安倉)より
亡父 進さんの香典返し
- 難波芳郎さん(早崎)より
亡妻 和子さんの香典返し
- 岡田康久さん(東安倉)より
亡父 明さんの満中陰志
- 頃末十三さん(宮通)より
亡妻 和子さんの満中陰志
- 田中郁夫さん(片本)より
亡母 君子さんの満中陰志
- 一般寄付
○田中宗徳さん(柴木)より

2月6日(土)・7日(日) 福祉あさくち映画会



あなたがいたから、
すべてを愛せる。

母

監督 山田洋次 主演 吉永小百合

吉永小百合 山田洋次 監督 山田洋次 主演 吉永小百合 山田洋次 監督 山田洋次 主演 吉永小百合

金光会場	金光公民館	2/6	13:30~15:45
鴨方会場	健康福祉センター	2/7	9:30~11:45
寄島会場	サンパレア	2/7	13:30~15:45

この映画には、聴覚障害の方のためにボランティア「PenPen草」による字幕サービスがあります。

提供：鴨方高校まんが愛好会
面：最後のシ者。

福祉あさくち 4コマ劇場



地域子育て創生事業

子育て支援サポーター養成講座

目 程	内 容
2月16日(火) 13時~16時10分	•子育て支援とは… 今、子育て支援が必要なのか •遊びについて (手遊び等子どもと一緒にできる遊び)
2月23日(火) 13時~16時10分	•保育の現状について、実践発表 •わらべ歌で遊ぼう
3月2日(火) 13時~16時10分	•緊急時の対応処置の仕方 •遊びの提案

※託児ルームを設置します。詳しくは社協まで。

表紙のことば

六条院幼稚園のみなさんがリンゴ狩りに出かけました。園児たちは、よく見定めて一人1個ずつ、大事に持ち帰りました。